

西光寺だより

第八十八号 平成二九年十二月一日発行

今年も早や師走を迎え二〇一七年も終わりに近づいてまいりました。皆さんはどんな一年だったでしょう。色んなことがあり、いろんな人と出会い、そして別れもあったと思います。西光寺におきましても、皆さんのおかげをもちまして今年一年の法要・行事を終えることができました。ありがとうございます。ございました。あたりまえではなく特別なことの積み重ねで一日一日を過ごさせていただくことが、こうして一年の重みになり、そして一年一年、年齢を重ねていくことに命の重みを感じることであります。毎日、ご飯を食べられること、話が出来ること、笑えること、泣けること、人と触れ合えること。そんなあたりまえのような毎日がどれほど尊い一日であることか。年の瀬を迎えるにあたり改めて感じさせていたただきたいと思えます。

この一年の西光寺での法要や行事、あたりまえにできた事ではありません。様々なご縁を思うばかりであります。

◆先月の報告◆

①十一月六日（月）西光寺本堂にて毎川家初参式を行いました。新たないのちの誕生を仏さまにご報告させていただき、感謝の思いをお伝え致しました。



合掌

②十一月二十三日（木・祝）西光寺本堂にて報恩講法要を厳修致しました。浄土真宗におきまして最大の行事である親鸞聖人の御法事を皆さんとともにお念仏させていただき、感謝致しました。また、本願寺派布教使の宮部さんに御法話を頂きました。日頃気づいていない自分自身を改めて見つめ直し、親鸞聖人の説かれた、善人悪人のお話し、年を重ねるとともに感じる様々な思いについてお話いただき、皆さん大変感慨深かったと仰っておられました。またのご縁を楽しみにしつつ、本堂にありがとうございます。



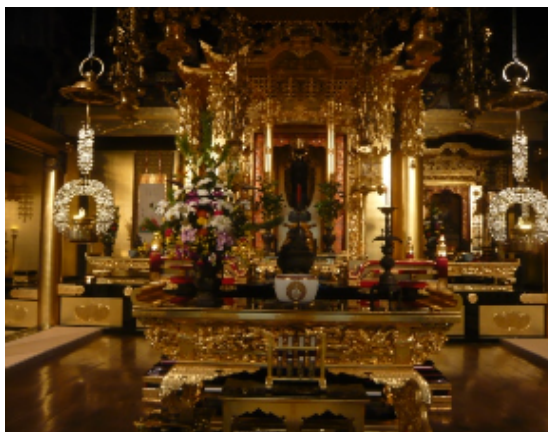
皆さんで御法話を聴聞致しました。



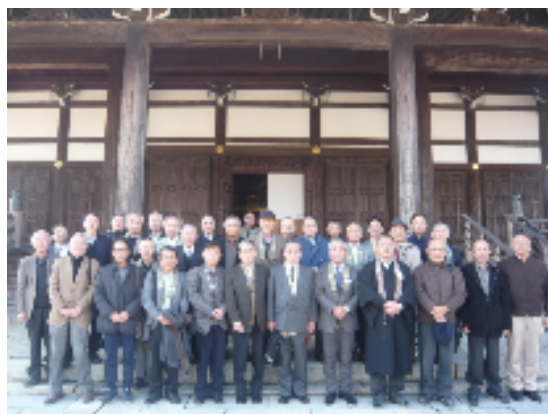
色とりどりの衣をつけての法要



③十一月二十八日（火）茨木東組総代会研修会日帰り旅行に参加してまいりました。これは茨木東組十七カ寺の住職と総代様方とで一日研修会を行います。皆さんと親睦を深めるようにと開催される茨木東組恒例行事であります。今回は滋賀県八幡別院に行つて参りました。近江八幡「御坊さん」と親しまれている本願寺八幡別院は、一五五八年に創建された念仏の道場であります。本堂・表門・裏門・鐘楼はいずれも滋賀県有形文化財の指定を受けています。



八幡別院本堂



住職・総代会、皆さんで撮りました。



四本柱形式の円柱脇に方立を建て彫刻された鐘楼

◆十二月・一月の行事◆

・十二月 十九日（火）～二十日（水）

茨木東組念仏奉仕団（お煤払い）

京都西本願寺

・十二月 三十一日（日）

除夜の鐘

午後十一時五十分～

西光寺鐘楼

・一月 一日（月）

元旦会法要

午前十時～

西光寺本堂

※一月のお速夜参りは四日（木）からです。

日の変更は西光寺まで宜しくお願ひします。

浄土真宗本願寺派 白毫山 西光寺

大阪府茨木市西河原一―七―二

電話 〇七二―六二二―四七九四

FAX 〇七二―六二二―九二九一

<http://www.osaka-saikouji.net/>